



協力企業・協力団体 (順不同)

エコツーリズムプロジェクトチーム員

私たちは、かけがえのない奥入瀬渓流の自然環境を保全するため、訪れる皆さんに自然の大切さを理解してもらい、永続的な保全と、自然環境を活かした地域振興を図る「奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト」を実施しています。

協賛企業

NTT東日本 青森支店／青森県ウォーキング協会

上北農産加工農業協同組合／田中建設(株)／丸井重機建設(株)

ジェイアールバス東北(株)／東北電力(株)十和田営業所／(株)青工 十和田支店

紺野建設(株)／みちのくコカ・コーラボトリング株式会社／鳴温泉売店

東北インテリジェント通信(株)／田中建設工業(株)／(株)中達組

十和田おいらせ農業協同組合／(株)吉田産業／(公社)十和田青年会議所

(一財)十和田湖ふるさと活性化公社／程川電気工事(株)／(株)十和田ビルサービス

十和田タクシー(株)／十和田シティホテル／(株)ふじの

「併催イベント」提供・協力

十和田観光電鉄(株)十和田湖双胴船：シャトルバスチケット特典提供

十和田湖遊覧船企業組合：シャトルバスチケット特典提供

「併催エコツアー」協力

青森県ウォーキング協会／NPOあおもり観光誘客推進協会

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学／青森県立十和田西高等学校

NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会

「奥入瀬エコロードフェスタ」スタッフ協力

環境省／青森県警察／青森県／十和田市／十和田市交通指導隊／(一社)十和田市観光協会



マイカー交通規制について

青森県上北地域県民局地域整備部

TEL.0176-23-4311

エコロードフェスタについて

一般社団法人 十和田市観光協会

TEL.0176-24-3006

詳しくはホームページで！

www.eco-oirase.com

詳しくはコチラから▶ エコロードフェスタ 検索▶

豊かな自然を快適に味わう為に

奥入瀬渓流は車で気軽に立ち寄ることができる国立公園である反面、観光シーズンは観光車両が殺到し、渋滞を引き起こしています。また、路上駐車やアイドリングをしたままの車両も多く見受けられ、奥入瀬渓流の自然環境はもちろん、散策(ウォーキング)をしている利用者の方々にも決して良い環境とは言えません。

奥入瀬渓流利用適正化協議会では「自然環境保全と渋滞解消」を目的とし、マイカー交通規制の試行に取り組んでいます。しかし、渓流沿いの国道102号は地域の生活道路であり、産業道路としての物流機能も担っており、また、迂回路では大型車のすれ違いが困難となっています。

このため、規制車種や期間の拡大のためには、さまざまな課題が残っておりますが、今後毎年の試行を継続し、皆様のご理解をいただきながら定着を図って参ります。



CONTENTS

- 03 平成27年度マイカー交通規制試行結果**
- 05 交通規制中の奥入瀬渓流**
- 06 来訪者アンケート結果(H25~H27)**
- 08 奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアー催行結果**
- 11 その他のイベント 催行結果**
- 14 奥入瀬渓流エコロードフェスタの記録**



はじめに

奥入瀬渓流は、十和田八幡平国立公園の中で最も保全基準の厳しい特別保護地区に指定されており、自然環境を良好に保全すべき地区です。

奥入瀬渓流利用適正化協議会では、自然環境保全と渋滞解消を目的に平成15年からマイカー交通規制を試行しており、今年で10回目の実施となりました。

マイカー交通規制は、自然環境保全や渋滞解消につながるだけでなく、本来の自然美や渓流美をそのままに活かす環境を創出する取り組みです。

奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、「奥入瀬渓流エコロードフェスタ」として、マイカー交通規制の環境の中で、奥入瀬渓流三里半ウォークや高校生ボランティアガイドウォーク、コケ散歩等のエコツアーを催行しました。

東日本大震災後、観光客が激減する中、これまで以上に十和田湖・奥入瀬渓流を身近に感じていただくとともに、県内外からの観光客の誘致に繋がるきっかけとなるよう努めたいと思います。

これからも、自然を尊重し、自然に感謝し、永続的に保全する努力を行い、奥入瀬渓流の自然の奥深さや幅広い魅力をより多くの方々に知っていただけるよう、官民一体となって取り組んで参ります。

これらの取り組みは、県内の企業の皆様からの御協賛と地元関係団体をはじめ多くの皆様から支えられています。

ここに今年度の事業が無事に終了できましたことを事務局、スタッフ一同より深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

奥入瀬渓流利用適正化協議会

奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会



平成27年度マイカー交通規制試行結果①

開催日である24日(土)・25日(日)の2日間は天候にめぐまれず、雨天実施となったことから昨年に比べ利用者は大幅に少なくなりました。2日間ともに雨天となったのは初めてのことです。

開催中は、無事安全に奥入瀬渓流マイカー交通規制を行うことができました。

来年度以降も継続して実施を予定しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

P 駐車場

シャトルバス発着所

遊覧船乗り場



平成27年度マイカー交通規制試行結果②

規制の概要

試行日時	H27.10.24(土)	H27.10.25(日)
気象状況	雨	雨
規制時間	9:00~15:00	
規制車両	マイカー車両(レンタカー含む) 自動二輪(原付バイクも含む)	

規制車両外	バス、大型、中型、タクシー等
シャトルバス	焼山 ⇄ 休屋 20分間隔 往復フリーバス 800円
駐車場	無料: 焼山(計1箇所:250台) 有料: 休屋(計2箇所:660台)

試行結果の概要

シャトルバス利用者数

10/24(土)	800人
10/25(日)	940人
合計	
1,740人	

※三里半ウォーク参加者含む

駐車場利用台数

10/24(土)	約 710台
10/25(日)	約 810台
合計	
約 1,520台	

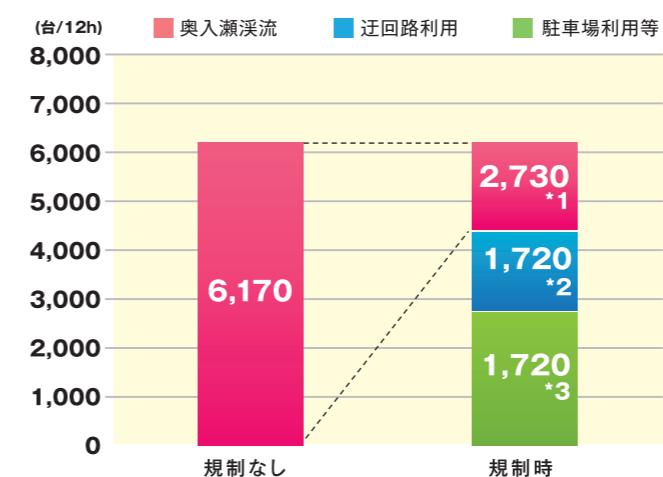
温室効果ガス・大気汚染物質が大幅に減少

マイカーを規制した結果、渓流区間の交通量が減少したことにより、温室効果ガス(CO₂)、大気汚染物質(Nox)が大幅に減少しました。



※算定方法は「客観的評価指標の定量的評価指標の算定方法(案)」に基づく。※「規制なし」で最大となった、H27.10.18(日)の調査結果を計上

渓流区間の交通量は約56%(約34百台)減少



※「規制なし」とは、当日の規制を実施しなかった場合に想定される交通量推計値

※「規制時」とは、H27.10.24(土)・H27.10.25(日)の調査結果に基づく交通量

*1: 惣交差点交通量調査結果(渓流区間)

*2: 青ブナ山交差点交通量調査結果(迂回路利用)

*3: H26駐車場利用台数×0.6(H15駐車場利用者アンケート調査結果より)×往復

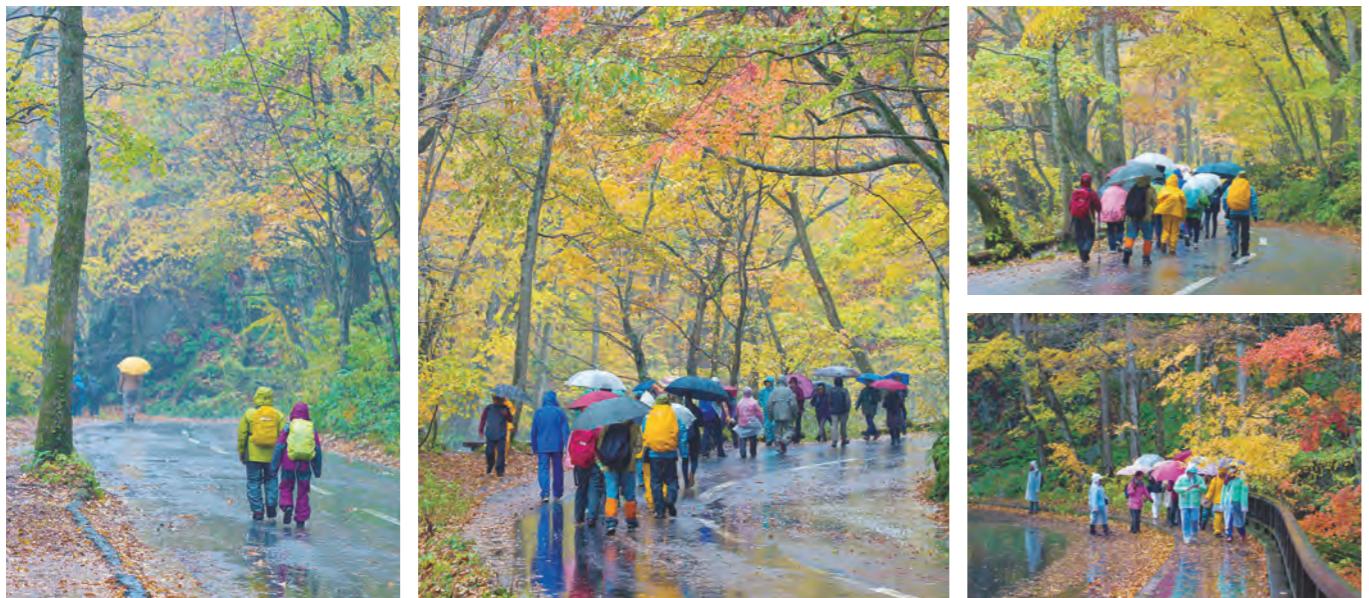
渋滞が解消

渓流区間の交通量の大幅な減少により渋滞が解消しました。マイカー交通規制により快適な渓流環境となっています。



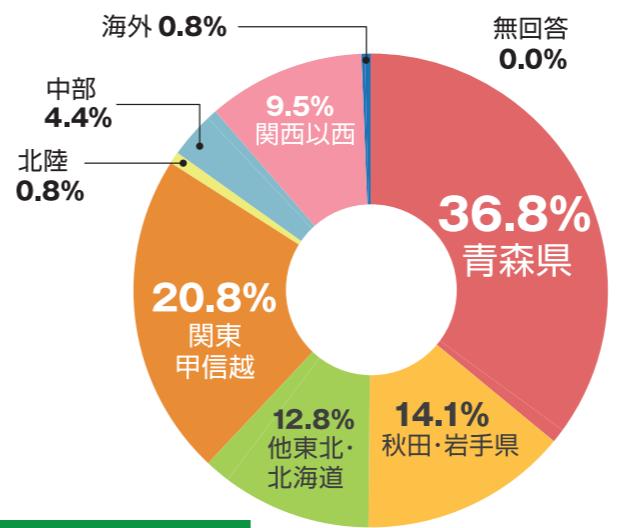
※「規制なし」とは、H27.10.17(土)・18(日)の調査結果から最大となった、H27.10.18(日)の調査結果を計上

交通規制中の奥入瀬渓流

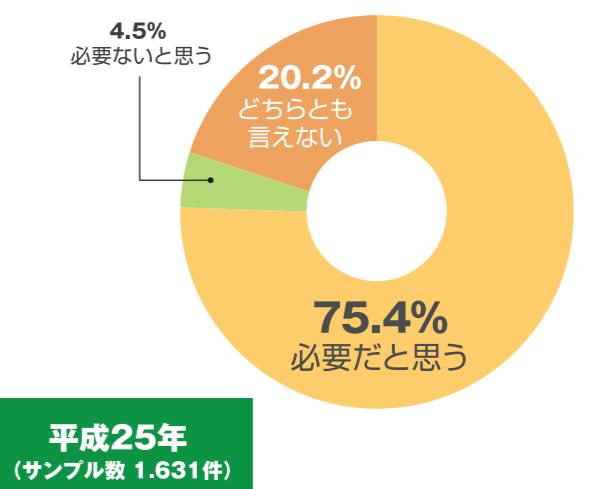
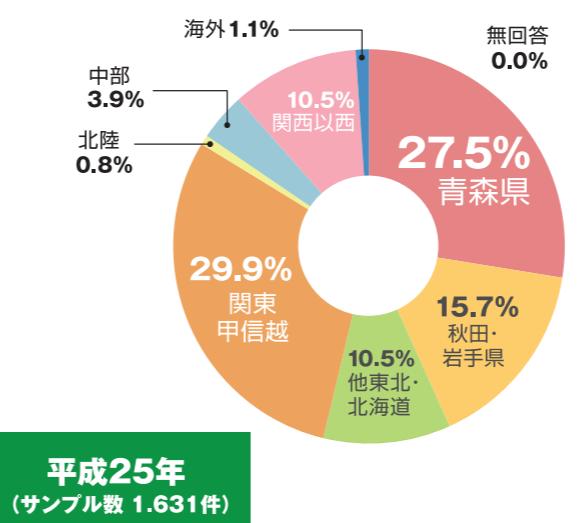
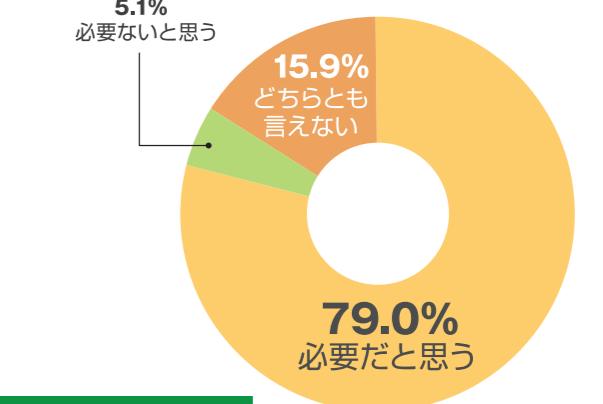
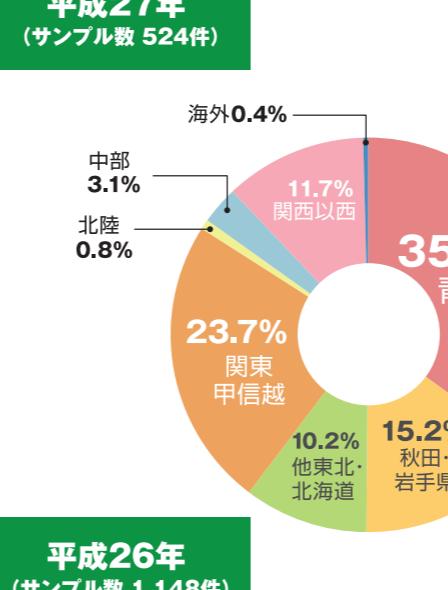
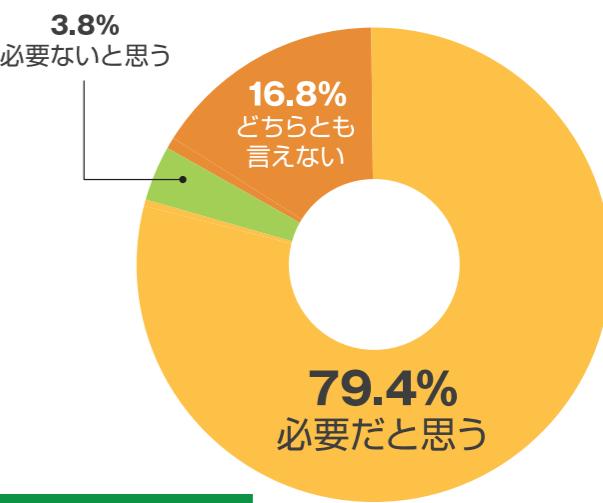


来訪者アンケート(平成25~27年)①

来訪者の住所

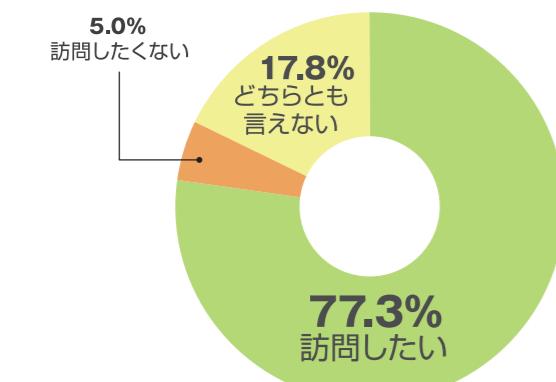
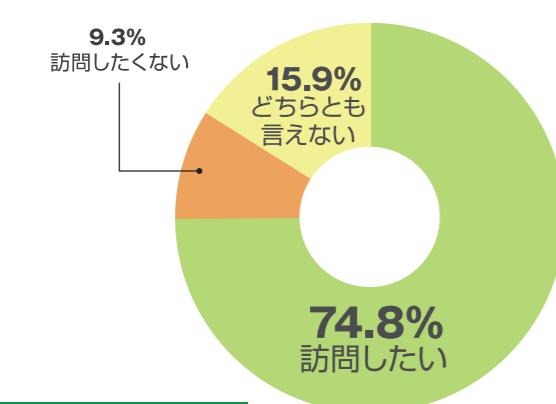
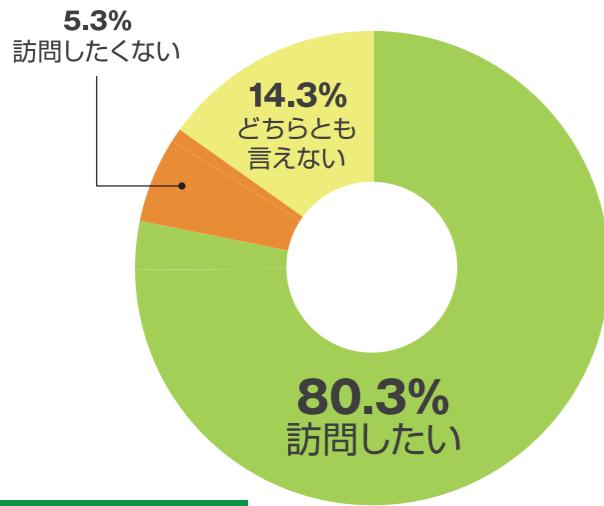


マイカー交通規制の必要性



来訪者アンケート(平成25~27年)②

規制時の再訪意思



フリー回答

- シャトルバスやレンタルサイクルがあり良かった
(40歳代／男性 山形県)
- 天気がもうちょっと良ければ良かった
(40歳代／女性 群馬県)
- 素晴らしい。川の流れと木々が繊細で柔らかい感じがした
(60歳以上／男性 神奈川県)
- 歩く人はもっと歩道を歩いてほしい
(60歳以上／女性 新潟県)
- マイカー規制はもっとやってほしい
(30歳代／男性 青森県)
- スタッフやボランティアの方の対応が温かくてとても良い
(30歳代／女性 秋田県)
- 毎年来ているが規制についてはもっと周知させたほうがいいと思う
(50歳代／男性 神奈川県)
- 紅葉が晴れ・小雨で色彩が異なりともにすてきだった
(60歳以上／女性 神奈川県)
- 溪流沿いのトイレが少なすぎるので期間中だけでも簡易トイレを増やしてほしい
(60歳以上／男性 北海道)
- 軽食ができる店がもっとあってほしい
(30歳未満／女性 青森県)
- フリーパスだけでなく一回券とかもあればうれしい
(30歳未満／男性 新潟県)
- 観光バスが多く道のすれ違いが大変
(30歳代／男性 東京都)

奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアー催行結果①

マイカー交通規制によって、普段とは違う静寂な奥入瀬渓流が生まれます。この機会に、多くの皆様にその魅力を体感していただくため、奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、様々なウォークイベント、コケ散歩のエコツアーを催行しました。

エコロードフェスタ期間だけでなく、通年でのエコツーリズム観光推進に向けて、今後も幅広いメニューを検討し、皆様に提供していきたいと考えています。

奥入瀬渓流三里半ウォーク



美しい日本の「歩きたくなるみち500選」

奥入瀬渓流全区間 14km(三里半)、約4~5時間のコースです。

青森県ウォーキング協会・NPOあおもり観光誘客推進協会

実施日 2015年10月24日(土)、25日(日)

集合場所 奥入瀬渓流館(焼山)

集合時間 9:30 出発時間 10:00

コース

奥入瀬渓流館(焼山) → 奥入瀬渓流 徒歩/14km → 子ノ口 → 遊覧船 → 休屋



奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアーコース②

高校生ボランティアガイドウォーク

Festa
MENU
2

奥入瀬渓流見所3km満喫! 1時間コース!

十和田西高等学校の生徒さんの協力によるガイドが同行します。

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

実施日 2015年10月24日(土)、25日(日)

参加方法 9:00から11:00前後の間に出发するシャトルバスへ

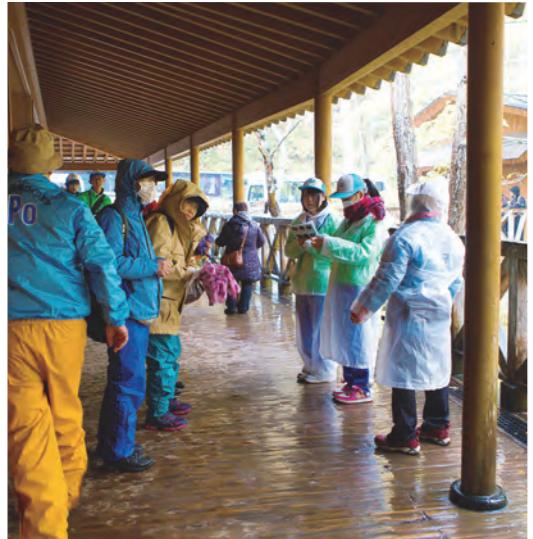
高校生ボランティアガイドが同乗しますので、石ケ戸バス停降車時にボランティアガイドのところへお集まりください。



A コース 9:00~10:40の間に出发
所要時間 ▶ 2時間30分



B コース 9:00~11:00前後の間に出发
所要時間 ▶ 1時間50分



奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアーコース③

奥入瀬渓流コケ散歩

Festa
MENU
3

『日本の貴重なコケの森』に選定された奥入瀬を、ゆっくりのんびり散策。
ルーペを使ってガイドがミクロの森へご案内します。

NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会

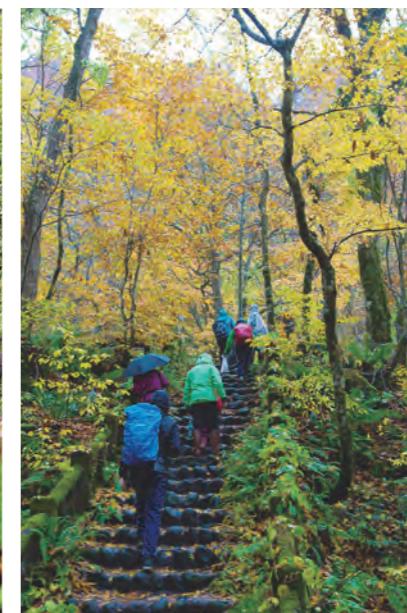
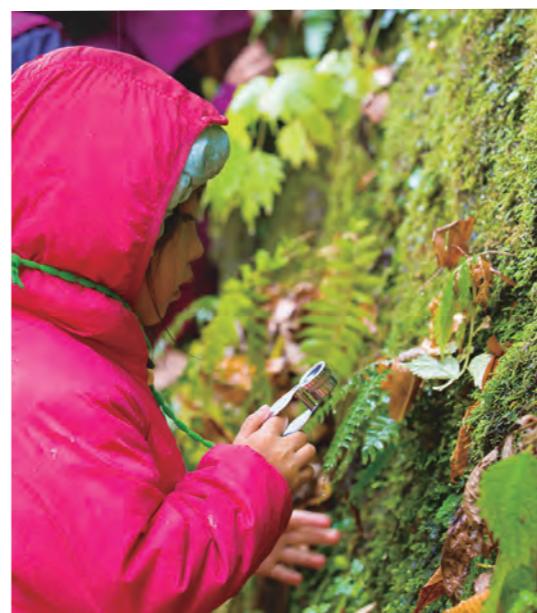
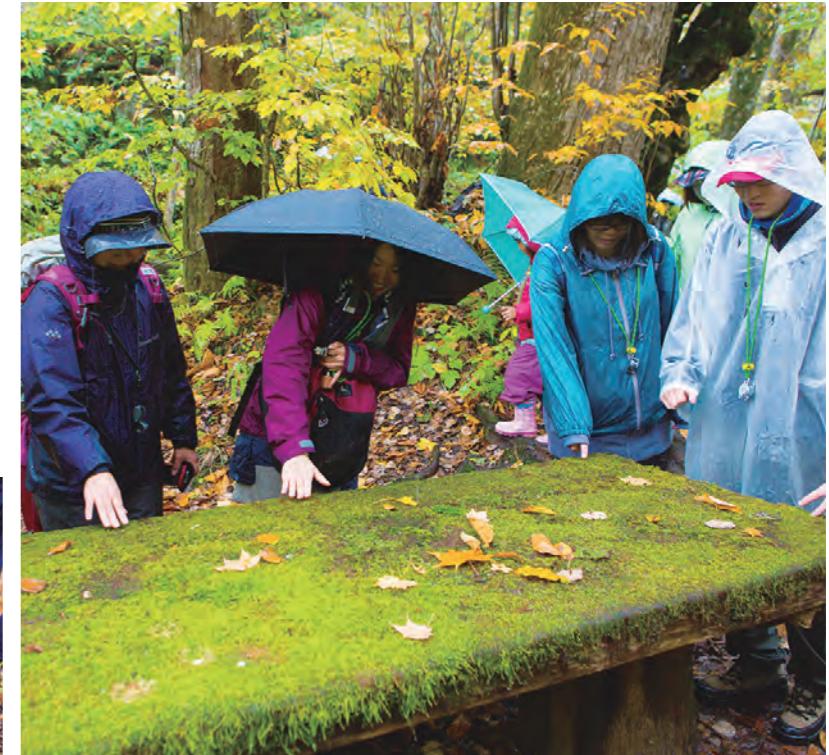
実施日 2015年10月24日(土)、25日(日)

集合場所 雲井の滝バス停 時間 ①9:30~11:30、②13:00~15:00

各回 小学生以上10名様

※参加者はルーペ(8倍)を貸出いたします。※専門家による指導・同行はありません。ガイドは楽しみ方をサポートします。※雨具、帽子、日傘、虫除け、飲み物などは各自持参でご用意ください。

※傷害保険に加入しますが、事故等は原則として自己責任となります。※奥入瀬ではコケを含む自然物の採取はすべて禁止されています。



その他イベント・催行結果①

休屋・休平地区



湖畔オープンテラス(休屋地区神社前広場付近)

よさこいなどのアトラクションや木登り体験、セグウェイが体験できる楽しいスペース。



ひめます祭り(休屋地区桜橋前広場)

ひめます汁を24日(土)・25日(日)の両日300杯を無料でお振舞い!



その他イベント・催行結果①

エコツアーステーション

設置場所／休屋桜橋前

エコツアーステーションでは、十和田湖・奥入瀬渓流で行われているエコツアーについて様々な情報発信しました。また、「セグウェイ」の試乗体験(休屋のみ)など、多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

情報を発信しているエコツアーリスト

- ネイチャーランブリングツアー
- カヌーツアー
- スノーランブリングツアー
- 自然ボランティアガイド



その他イベント・催行結果②

焼山地区



焼山地区
(十和田湖温泉郷)

焼山オープンカフェ(焼山地区シャトルバス発着所)

Festa
MENU
6

ウォーキング前の一服、おいしい(あたたかい)飲み物で疲れた身体をリフレッシュ!



奥入瀬渓流エコロードフェスタの記録

